

事業名: IoT・水素エネルギー利用基盤整備事業

提案者名: 仙北市

取組内容の概要

- ・経済、社会、環境の三側面をつなぐ統合的な取組みとして、SDGs を推進するための協議会を設置し、産学官共同で事業推進する。2030 年の目標設定に向け、SDGs を推進する計画並びに IoT 及び水素エネルギー利用の基盤整備に係る計画を策定する。
- ・IoT(ドローン含む)を様々な場面で活用するための実証実験を積み重ね、これらの技術を活用した事業化を推進し、移住定住人口増加につなげる。IoT 活用の農業分野への適用により、農業生産性を向上させ、収益増加と耕作放棄地解消の促進を図る。また、水素エネルギー産業、自動運転技術の高度化にも取り組む。
- ・自動運転による交通弱者の足の確保により、地域コミュニティ再生を図るための実証実験を実施するとともに、再生可能エネルギー等の高度人材育成に取り組む。
- ・田沢湖再生の事業(田沢湖の学術的調査、鳴き砂再生、pH 改善等)を実施するとともに、田沢湖クニマス未来館等を通じた環境教育を充実。また、これらの取組みを通じて、田沢湖地域の関係・交流人口の増加を図る。さらに、玉川温泉水からの水素生成と利用を通じて、低炭素社会実現に貢献するための基盤を整備する。

